

(一財)長野県バレーボール協会 理事会・評議員会・加盟団体代表委員総会

## 第91・92回理事会・第14回評議員会 開催

【総務委員長 赤間善浩】

令和2年度の事業報告及び決算・監査報告を審議する理事会・評議員会が、令和3年6月12日(土)、塩尻市民交流センター(えんぱーく)において開催されました。

船木会長からは冒頭、「開催中のネーションズリーグ2021は、新しいスター選手たちの活躍により、バレーボールの未来は明るい。その中で長野県から多くの選手を輩出したい。長野県バレーボール協会は2028国民スポーツ大会に向け、協会の体質強化、選手の育成に取り組んでいきたい。」とのあいさつがありました。



議案の事業報告においては、新型コロナウイルス感染症のため、多くの事業や大会が中止になったことが報告されました。各理事からは、感染症の終息を待望する意見が多く出されました。報告事項では、ジュニアクラブ推進プロジェクトの発足について、取り組み状況の報告がありました。

また、定例の会議事項の他に、理事・監事(任期2年)の改選についても審議され、新たな役員が選出されました。

尚、加盟団体代表委員総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となりました。

### 【令和2年度 事業概況報告】

新型コロナウイルス感染症拡大により、4月の全国一斉の緊急事態宣言発出で、学校関係が一斉休校を余儀なくされるなど、当協会および加盟各団体の事業計画に大きな影響を及ぼすこととなりました。上半期はほぼ全ての公式戦が中止となり、小・中・高校生、とくに最高学年のバレーボーラーは、最後の活動機会を奪われ誠に歯痒い思いであったことと思います。

コロナ禍は北信越国体や本国体(鹿児島県開催)をも飲み込み中止となりました。鹿児島国体は3年後に特別大会として史上初めての延期開催が決定、その余波を受け長野国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会は2028年へ順延となりました。

その中においても、当協会は第1波の治まった8月末より11月にかけて、一般6・9人制、小学生U12、中学生U14&JOC 選抜の部の各カテゴリーで「長野県バレーボールフェスティバル」の企画・運営を図り、県内バレーボーラーの期待に応える努力の一方で、コロナ禍でのより安全安心な大会運営方法を模索しながら、独自の開催マニュアルを策定しました。大会の主管並びにご協力いただきました加盟団体の皆様には心より感謝いたします。

公式戦として唯一開催された春の高校バレー(高等学校選手権大会)県予選においては、開催前日に開催地の長野市がレベル4(特別警戒警報I)になり一気に緊張が拡がりましたが、会場が広大なホワイトリングであったこと、また長水協会および北信連盟、並びに高体連関係者の全面的なご協力、無観客ではありましたが安全安心な環境で大会が無事開催出来ました。全国大会においては、複数の有力校がコロナ感染により途中棄権という事態になりましたが、本県代表の松本国際高・東京都市大塩尻高は男女ともベスト8入りを果たし健闘が光りました。

Vリーグにおいては、VC長野トライデンツは3年目にして最下位を脱出しV1残留を決め、V2女子ルートインブリリアントアリーズは、参戦2年目で準優勝を飾り入れ替え戦に駒を進め、結果V1への昇格はなりませんでした。一方、V2男子長野ガロズは第6位(11チーム中)と健闘しましたが、V2ライセンスを失いV3へ降格となりました。捲土重来を期待します。今リーグでは、コロナ禍にも拘わらず競技役員・加盟団体の皆様のご理解と献身的なご協力により、これまで最多の50試合以上が開催されましたが、リーグ中において一人の感染者も出さなかったことについて、関係各位に改めて感謝いたします。

課題である財務体質改善については、登録料や分担金の大幅な減額が心配されましたが、会員の皆様のご理解によりそれらの減額を20%程に止めることができ、更に事務局員直接雇用による給与の削減、マスクなどの販売企画の推進、スポーツ庁の事業継続補助金の獲得などにより改善され、単年度での黒字を達成できました。しかしながら、コロナ禍での事業停滞による経費削減の割合が大きく、実力的には達成率50%ほどではないかと思われ、今後増々の改善が必要であることには変わりありません。

コロナ禍は今年度いっぱい続くと思われまます。会員の皆様のご健康をお祈りしますと共に、今後も絶大なるご協力をお願い致しまして、事業概況報告とさせていただきます。



### 【令和3・4年度 役員】

代表理事 会長	船木 正也
業務執行理事 副会長	小平 富久
業務執行理事 副会長	夏目 幸吉
業務執行理事 副会長	竹淵 光雄
業務執行理事 副会長	村上 里志 (新任)
業務執行理事 専務理事	村上 里志 (兼務)
常務理事	竹内 護 (新任)
常務理事	青木 高志
常務理事	城田 孝夫
常務理事	田原 茂
理事 総務委員長	赤間 善浩
理事 競技委員長	坂田 秀男
理事 審判委員長	中島 俊昌
理事 指導普及委員長	三村 公二
理事 強化委員長	鏡味 照明
理事 (実業団連盟)	島津 鉄男
理事 (クラブ連盟)	桑原 康秀
理事 (高校体育連盟)	中澤 健祥 (新任)
理事 (中学校体育連盟)	牛田 佳伸 (新任)
理事 (小学生連盟)	西澤 悦郎
理事 (ソフト連盟)	篠原 初男 (新任)
理事 (ビーチ連盟)	三島 英徳
理事 (大学連盟)	野口 京子
理事 (ジュニアクラブ創設推進プロジェクトリーダー)	城倉 淳 (新任)
理事 (障がい者スポーツ担当)	吉川 豊
監事	鈴木 正弘
監事	脇坂 清志
評議員	澤井 久一 (新任・補填)

### 【退任理事】

私ども、理事を退任いたしました。  
在任中は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

業務執行理事 副会長	佐藤 鍊二 (名誉副会長就任)
理事 副会長	江村 恵一 ( )
常務理事	渡辺 幹雄 (顧問就任)
理事 (ソフト連盟)	中山 芳一 ( )
理事 (高校体育連盟)	宮坂 俊樹

## 男子は飯山市体協が初優勝 女子は試合なしでルートインが代表に

【佐久平協会理事長 宮澤智昭】

6月20日(日)、第76回国民体育大会長野県予選会が、佐久市総合体育館において開催されました。男子9チーム、女子2チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

男子決勝は、長野☆GaRons と飯山市体協の初顔合わせとなりました。第1セット、序盤は一進一退の攻防。中盤、抜け出したのは長野☆GaRons で、センター石坂のクイックとブロックでリードしました。追う飯山市体協は、オポジット小林の強烈なスパイクですぐさま追いつき、終盤にはセンター渡邊のブロックで突き放して飯山市体協がこのセットを先取しました。第2セットも、序盤は一進一退の攻防が繰り広げられました。お互い多彩な攻撃で持ち味を出し合い、なかなか点差が開かない展開でしたが、終盤に抜け出したのは飯山市体協でした。セッター瀧澤のサーブで崩し、レフト清水の強烈なスパイクでリード。最後は、野口のジャンプサーブが決まって勝負あり。飯山市体協が粘る長野☆GaRons を振り切って、初優勝を飾りました。

尚、女子は長野大学が棄権したことにより、自動的にルートインホテルズ BrilliantAries の優勝ということになりました。



## 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 長野県ラウンド

## 男子は松本国際 女子は東海大諏訪が共にクラブチームを退ける

【諏訪湖周辺協会理事長 市川敏文】

コロナ禍においての大会でチーム関係者、運営関係者共に試合以外の所で気の抜けない状況でしたが、皆様の協力の下、無事開催出来た事に感謝します。

男女共、実力が拮抗したチームが集い、フルセットのゲームが複数あって見応えのある試合が繰り広げられました。



男子決勝は、インターハイ予選を落とし、長野県の頂点への再チャレンジに挑む松本国際高等学校(以下「松本国際」とクラブチームの意地で大会制覇を目指す「Nagano.Spirits」との対戦でした。両チームともに序盤、硬さが見られましたが、先にリズムに乗った松本国際がセットを先取。2セット目は、互いに粘り強く拾ってから硬軟織り交ぜた攻撃を繰り広げるも、デュースの末、松本国際が勝利しました。



一方の女子決勝は、インターハイ県予選3位の東海大附属諏訪（以下「東海大諏訪」）とチーム結成間もない初出場のVC MASTの対戦でした。1セット目は、どちらも相手の攻撃をブロックで封じ、粘り強く拾って長いラリーが続く見応えのある展開となりました。しかし、チームとしての経験値が勝った東海大諏訪が1セット目を先取。続くセットも、中盤までは一進一退の展開が続きましたが、VC MASTのセッターが負傷離脱すると、持ち前の粘りや組み立てが単調になり 東海大諏訪が押し切って勝利しました。

## 第74回全国高等学校総合体育大会 バレーボール競技大会 長野県予選会

### 男子は岡谷工業が15年ぶり 女子は都市大塩尻が4年ぶりにインターハイへ



【県高体連専門委員 佐野正和】

長野県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会が、6月5日（土）から7日（月）にかけて佐久市総合体育館を中心に行われました。今大会も、新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの開催だったため、1日目に1回戦、2日目に2回戦と準々決勝、3日目に準決勝と決勝及び3位決定戦という日程で行いました。

男子決勝は、昨年度新人戦優勝の岡谷工業高校（以下「岡谷工」）と新人戦の雪辱を期す松本国際高校（以下「松本国際」）となりました。

第1セット序盤は、両者の持ち味である高速コンビ攻撃が十分に発揮され、互いにリードを許さず20点以降もシーソーゲームとなりました。先にセットポイントを握ったのは松本国際でしたが、松本国際のスラブミスで24-24となると、岡谷工が粘りのあるレシーブで松本国際の攻撃を封じ、そのまま連続得点を重ねて26-24で1セット目を制しました。

続く第2セットも17点まで、互いにチームカラーの高速コンビ攻撃と粘りあるレシーブで両者譲らない展開となりました。しかし、終盤に松本国際にミスが続いたことで優位に立った岡谷工が一気に得点を重ね、25-20で岡谷工が勝利。15年ぶり29回目の優勝を果たしました。

女子は、東京都市大学塩尻高校（以下「都市大」）と松商学園高校（以下「松商」）の対戦となりました。

第1セット序盤から速い攻撃で主導権を握った都市大が試合を優位に進めました。対する松商も、レシーブからブロックアウトなどで粘りを見せましたが、最後まで相手のリズムを崩せず、都市大が25-19で先取しました。

第2セットに入ると、序盤にリードされた松商はレシーブからリズムを作り、スパイクやサービスエースでポイントを重ねて逆転。松商リードで給水タイムを迎えました。中盤は一進一退の展開が続いたものの、終盤に松商のスパイクが連続して決まって25-21。フルセットにもつれ込みました。

第3セットは、お互い持ち味を生かしながら、序盤は互角の戦いが続きました。しかし、ストレートスパイクを連続して決めた都市大尻が一気にペースを掴みました。松商はタイムアウトで流れを切ろうとしましたが、ミスが出たところに都市大の効果的なサーブが重なり、最後はスパイクを決めた都市大が25-13で制し、4年ぶり7回目の優勝を手中にしました。



この結果、男女の優勝校が石川県で行われる全国高等学校総合体育大会への出場権を得ました。また、男女各上位4チームが、6月18日（金）～20日（日）に新潟県で開催される北信越大会への出場権を得ました。

## 女子は都市大塩尻が6回目の優勝！ 男子の岡谷工業は3位止まり

【県高体連専門部委員長 中澤健祥】

新潟県上越市のリージョンプラザ上越を中心に、6月18日（金）には代表者会議と開会式、19日（土）・20日（日）に試合という日程で、標記大会が開催されました。本県からは令和3年度長野県高等学校総合体育大会を勝ち抜いた男女各4校が出場しました。コロナ禍での開催ということで無観客、入場者の人数制限、検温、消毒等、感染症対策を講じての大会となりました。

男子は、松本国際高校、長野工業高校が1回戦敗退、松商学園高校は2回戦敗退という結果でした。残る県総体優勝の岡谷工業高校（以下：岡谷工）は順調に勝ち上がり、準決勝で福井工大福井高校（以下：福井工大）と対戦しました。第1セットは出だしから勢いに乗り、リードを奪った福井工大がそのまま先取しました。第2セットは、レシーブからの高速コンビバレーを仕掛ける岡谷工に対し、福井工大はエース中心のコンビバレーで応戦し、一進一退のゲーム展開となりました。終盤、岡谷工はサーブで崩されてリードを許し、そのままセットを連取されて第3位という結果になりました。

女子は、長野商業高校が1回戦敗退、松商学園高校、東海大諏訪高校が2回戦敗退という結果でした。残る県総体優勝の東京都市大学塩尻高校（以下：都市大塩尻）は安定感のある守りからのコンビバレーで決勝戦まで駒を進めました。福井工大福井高校（以下：福井工大）との決勝戦は、両者譲らずの大接戦でした。終盤競り合いから第1セットは都市大、第2セットは福井工大が抜け出してセットを奪いました。ファイナルセットも一進一退のゲーム展開でしたが、終盤、効果的なセンター、ライト攻撃で流れをつかんだ都市大学塩尻が勝利し、2年ぶり6回目の優勝を果たしました。

## 第35回ビーチバレージャパン長野県予選会 第32回全日本ビーチバレー女子選手権大会 長野県予選会

## 男子は関東の大学生コンビ 女子は松商学園のペアが全国の舞台へ

【ビーチ連盟副理事長 小澤光良】



男子は4チームが参加したので、トーナメント戦で全国大会への切符を争いました

決勝は、第1シードの今井・吉岡ペア（関東の大学生コンビ）と第2シードの上條・小河原ペア（社会人コンビ）の対戦となりました。

1セット目、中盤で小河原選手の4連続ブロックが決まり、上條・小河原ペアがリードする展開となりましたが、終盤にミスが続いてしまい、22-20で今井・吉岡ペアがこのセットを先取しました。

2セット目は、今井・吉岡ペアが前セットの勢いそのままに強打と軟打を織り交ぜた攻撃で終始先行して、21-18で連取。セットカウント2-0で勝利した今井・吉岡ペアが全国大会への切符をつかみました。

女子は1チームのみの参加となり、松商学園の岩村・中澤ペアが推薦チームとして全国大会へ参加することになりました。

本大会までに慣れない砂の上でしっかりと練習して技術を高め、上位を目指して欲しいと思います。



## 強化委員会をリモートで開催しました

【県強化委員長 鏡味照明】

5月30日(日)に令和2年度の反省と令和3年度の展望について、村上専務理事にも御参加頂き、リモートでの強化委員会を実施しました。

令和2年度の活動については、コロナ禍で殆どの大会が中止になる中、特に中学校では生徒のモチベーションを保つ上でも地区選抜対抗戦が実施出来て良かったという報告がありました。

令和3年度の活動については、今年度の国体に向けてと今後の強化のポイントの2点について話し合われました。

今年度の国体への展望としては、成年男女はVリーグ勢を主体としてチーム構成しますが、いずれにしても厳しい状況が予想されます。

少年男女は、コロナの関係で活動が選抜チームか単独かの判断が難しいのではないかと意見が出され、今後の状況を見て判断することとしました。ビーチ少年種別では男子は東海大諏訪高校、女子は松商学園高校が強化チームとして継続的に取り組んできており、上位進出への取り組みを期待したいとのことでした。

2点目は、「2028 長野国民スポーツ大会」を契機としたバレーボールの強化・普及に関する内容で話し合いました。小学生では、指導者のレベルは年々上がっており、楽しみな選手が多くなっているとのことであり、今後バレーボールを続けていく意識づくりが重要であることから、有望選手・優秀選手などの表彰をすることも提案されました。

中学校では、今年度はJOC杯の実施が確認され活動が始まりますが、コロナ対応に大きく影響されることを考慮しながら有効な取り組みを模索していくことや、選考基準を明確にして行くこと。また、ビーチバレーについても中学生段階での取り組みの重要性を認識し、強化委員会の関わりも強めていくなどが確認されました。

また、国の政策として「地域部活動推進事業」が採択され、令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行や合理的で効率的な部活動の推進(合同部活動・大会の精選)などの取組が現実的になって来ました。特に中学校の部活動は切実な問題ですが、Vリーグチームのジュニア育成の取り組みや、地域でのクラブチームの立ち上げなど、バレー関係者が連携して普及・強化ができる体制を早急に具体化しなければいけない課題も明確になりました。

最後になりますが、20年以上強化委員として成年女子を担当していただきました野口京子さんが今任期をもちまして退任することとなりました。選手、監督としてもご活躍いただきながら、長野県の強化のためにご尽力いただき大変ありがとうございました。これからは違う立場でさらに長野県のバレーボール発展のために御活躍頂きたいと思います。書面をもちまして御礼申し上げます。

### 令和3年度 長野県バレーボール 指導者育成事業

## Nagano Volleyball Progress Plan 2021 について

【県強化委員 安藤利長】

毎年、県強化委員会の事業として長野県バレーボール指導者育成事業が行われています。本事業は、「バレー王国長野」の復活を目指し、県内バレーボール指導者の資質向上を目指すと共に、指導者相互の連携と交流を図り、ひいては競技人口拡大と競技力の向上を狙うものです。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で講習会等の事業を行うことができませんでした。本年度も現状では、全県で集まって行う講習を計画することができない苦しい状況にあります。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視し、講習を開催できるようになりましたら、HP等でご紹介させて頂きたいと考えております。

尚、昨年度、中学生の指導者を中心に編集し、販売している『ハンドブック』を一新させて頂きました。内容は、中学からバレーボールを始めた初心者や小学校からの経験者、指導者等、誰が読んでも、技能の向上に役立つ内容に仕上がっています。購入希望の方は、下記の各地区責任者にご連絡下さい。

《 北信地区の方 》 駒村 有紀 (飯綱中学校)	学校Tel 026-253-2244
《 東信地区の方 》 羽入田拓磨 (上田第五中学校)	学校Tel 0268-22-3076
《 中信地区の方 》 立花法真沙 (筑摩野中学校)	学校Tel 0263-58-2071
《 南信地区の方 》 堀内 英司 (下諏訪中学校)	学校Tel 0266-27-3000

この件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

(一財)長野県バレーボール協会強化委員

安藤利長 (千曲市立戸倉上山田中学校) 学校Tel 026-275-0069

## 令和3年 国体 少年の部 選手選考結果

【県強化委員長 鏡味照明】

6月7日高校総体県予選会終了後、国体県選抜チームの選手選考会が開催され、以下の選手が選考されました。まずは北信越ブロックを勝ち抜き、三重国体への出場権を獲得することを期待します。尚、成年種別の選考結果は8月号に掲載します。

### <少年男子>

監督：大日方崇徳 岡谷工業高校

選手：石坂 朋也	3年	岡谷工業高校
村田 翔太	3年	岡谷工業高校
宮島 大和	3年	岡谷工業高校
高坂 楓馬	3年	岡谷工業高校
宮澤 愛翔	3年	岡谷工業高校
中山 壺汰	3年	岡谷工業高校
水野 永登	3年	岡谷工業高校
宮林 舞央	2年	岡谷工業高校
菊池 那旺	2年	岡谷工業高校
春日虎太郎	1年	岡谷工業高校
竹内 優汰	1年	岡谷工業高校
大日方優将	1年	岡谷工業高校

### <少年女子>

監督：今井 一仁 都市大塩尻高校

選手：伊藤舞理凜	3年	都市大塩尻高校
北村 莉子	3年	都市大塩尻高校
宮下 晴名	3年	都市大塩尻高校
川田 詩織	3年	都市大塩尻高校
藤澤 歩夢	3年	都市大塩尻高校
荒木 香帆	3年	都市大塩尻高校
上村 香苗	2年	都市大塩尻高校
伊藤 采音	2年	都市大塩尻高校
黒河内美羽	2年	都市大塩尻高校
北村 萌恵	1年	都市大塩尻高校
飯島茉優樹	1年	都市大塩尻高校
清水 世奈	1年	都市大塩尻高校

## 6月試合結果

- ☆ 第74回全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.7\\_koko\\_sotai.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.7_koko_sotai.pdf)

---

- ☆ 第56回北信越高等学校バレーボール選手権大会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.20\\_hokusinetu\\_koko\\_sotai.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.20_hokusinetu_koko_sotai.pdf)

---

- ☆ 第76回国民体育大会（成年の部）県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.20\\_kokutai\\_seinen.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.20_kokutai_seinen.pdf)

---

- ☆ 第35回ビーチバレージャパン 県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27\\_beach\\_japan.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27_beach_japan.pdf)

---

- ☆ 第41回全日本バレーボール小学生大会 県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27\\_syogakusei.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27_syogakusei.pdf)

---

- ☆ 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 長野県ラウンド  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27\\_tennohai.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.6.27_tennohai.pdf)

---

## 7 月スケジュール

7/4(日)	第 20 回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(駒ヶ根市)
	‘21 マドンナカップ in 伊予市ビーチバレージャパオン女子ジュニア選手権大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	
7/4(日)	第 21 回日本スポーツマスターズ 2021 バレーボール競技 県予選会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">試合無し</span>	(千曲市)
7/6(火)	長野県スポーツ協会 令和 3 年度第 1 回競技力向上専門委員会	(長野市)
7/11(日)	第 76 回 国民体育大会ビーチバレーボール競技会 男子 2 人制/女子 2 人制 長野県予選会	(駒ヶ根市)
7/15(木)~18(日)	第 40 回全日本 9 人制クラブカップ女子選手権大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(広島県)
7/17(土)~18(日)	第 51 回全日本中学校選手権大会 県予選会	(千曲市) (長野市)
7/17(土)~18(日)	第 71 回中部日本 6 人制バレーボール総合男女選手権大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(新潟県)
7/18(日)	長野県ソフトバレーボール夏季大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(大町市)
7/25(日)	第 20 回全国社会人東ブロック男女優勝大会 県予選会	(飯山市)
7/25(日)・8/1(日)	第 12 回全国中学校ビーチバレー大会 (駒ヶ根カップ) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(駒ヶ根市)
7/27(火)~31(土)	全国高等学校総合体育大会 女子バレーボール競技大会	(石川県)
7/31(土)~8/1(日)	第 34 回北信越小学生バレーボール大会 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span>	(富山県)